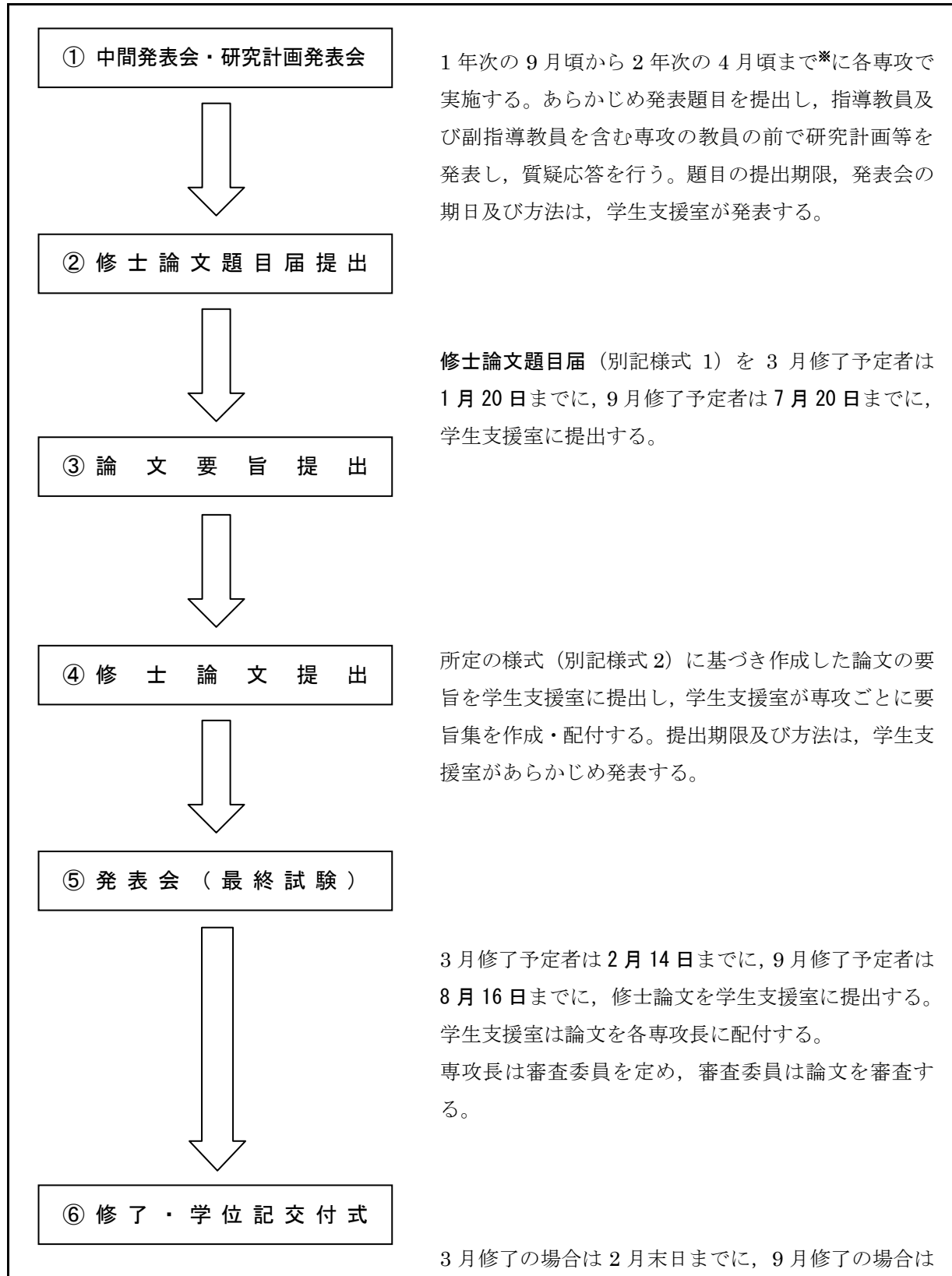


## 修士の論文審査・最終試験実施の手引

### 1. 修了までの流れ



8月末日までに、各専攻で発表会（最終試験）を実施する。期日及び方法は、学生支援室があらかじめ発表する。修了予定者は、論文の審査委員、関連分野の教員、学生の前で論文の内容を発表し、質疑応答を行う。

専攻長は、研究科長に論文審査及び最終試験の結果を報告する。

3月修了の場合は3月上旬、9月修了の場合は9月上旬の代議員会にて、各専攻長からの修了判定案に基づき、修了の可否を審議する。

学位記授与式の日をもって博士課程前期の課程を修了し学位が授与される。

※ 10月入学者の中間発表会等については、指導教員の指示に従ってください。

## 2. 中間発表会・研究計画発表会

指導教員は、研究室の発表者の発表題目及び発表順をとりまとめて先端物質科学研究科学生支援室に提出し、先端物質科学研究科学生支援室は、専攻ごとに発表会の期日、方法、発表者及び題目を発表します。

発表者は、指導教員及び副指導教員を含む専攻の教員の前で研究計画等を発表し、質疑応答を行います。

| 専 攻             | 発 表 会     | 実施時期     |
|-----------------|-----------|----------|
| 量 子 物 質 科 学 専 攻 | 中 間 発 表 会 | 1年次の12月頃 |
| 分子生命機能科学専攻      |           | 2年次の4月頃  |
| 半導体集積科学専攻       | 研究計画発表会   | 1年次の9月頃  |

なお、10月入学者の発表会の実施時期については、指導教員の指示に従ってください。

## 3. 修士論文題目届

修了予定者は、修士論文題目届（4ページ「別記様式1」）を、3月修了の場合は1月20日までに、9月修了の場合は7月20日までに、研究科長（先端物質科学研究科学生支援室）に提出してください。

なお、修士論文題目届の様式は、先端物質科学研究科学生支援室から全修了予定者に配付しますが、研究科ホームページからもダウンロードすることができます。

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/adsm/> 「学生支援情報」→「各種提出書類様式」

## 4. 論文要旨

修了予定者は、所定の様式（5～6ページ「別記様式2」）に基づき、修士論文の要旨をまとめ、先端物質科学研究科学生支援室に提出してください。

提出期限及び方法は、先端物質科学研究科学生支援室があらかじめ発表します。

先端物質科学研究科学生支援室は、専攻ごとに要旨集を作成し、配付します。

## 5. 修士論文の提出及び審査

### (1) 論文提出

修了予定者は、修士論文を表面に所定の事項（7ページ「別記様式3」）を記載したファイル等（無地のもの）で綴り、3月修了の場合は2月14日、9月修了の場合は8月16日までに研究科長（先端物質科学研究科学生支援室）に提出してください。

提出に際しては、修士論文題目届、論文要旨、修士論文がすべて同一論文題目であるか確認してください。

また、論文の構成（中表紙、目次、本文、謝辞、参考文献、付録等）等については、指導教員の指示に従ってください。

先端物質科学研究科学生支援室は、論文に受理日を記載し、当該専攻長に配付します。

### (2) 論文審査

専攻長は、修了予定者ごとに論文審査委員（指導教員を含む教員3名）を決定します。

論文審査委員は、審査した論文について合格、不合格を決定します。

## 6. 発表会（最終試験）

各専攻は、論文合格者を対象に、3月修了の場合は2月末日までに、9月修了の場合は8月末日までに、最終試験として修士論文の発表会を実施し、合格、不合格を決定します。修了予定者は、論文の審査委員、関連分野の教員、学生の前で論文の内容を発表し、質疑応答を行います。期日及び方法は、先端物質科学研究科学生支援室があらかじめ発表します。

なお、発表会は秘密会（学外秘）とし、学部3年次以下の学生及び一般企業等外部関係者が出席するときには秘密保持に関する誓約書を提出する必要があります。

## 7. 修了判定

専攻長は、論文審査及び最終試験の結果を記した審査報告書を、3月修了の場合は2月末日、9月修了の場合は8月末日までに、研究科長（先端物質科学研究科学生支援室）に提出します。

研究科長は、その報告書及び修了要件単位の修得状況に基づいて、代議員会に修了の判定を付議し、これを審議します。

## 8. 修了・学位授与

研究科長は代議員会の議決に基づき、学長に修了の報告及び学位の申請を行います。

本研究科の博士課程前期を修了すると、「修士（理学）」、「修士（工学）」又は「修士（学術）」の学位が授与されます。

修了及び学位授与の日付けは、学位記授与式の日となります。

別記様式 1

平成 年 月 日

大学院先端物質科学研究科長 殿

所 属

学生番号

氏 名

## 修 士 論 文 題 目 届

|                             |                                                |            |  |
|-----------------------------|------------------------------------------------|------------|--|
| 指導教員氏名                      |                                                | 指導教員承認印    |  |
| 論 文 題 目                     |                                                |            |  |
| 修士の学位に付記する<br>専 攻 分 野 の 名 称 | いずれかに○印を付けること<br>理 学          工 学          学 術 |            |  |
| (※この欄は記入しないこと)<br>論 文 受 領 日 | 平成 年 月 日                                       | (先端研学生支援室) |  |

### 記入上の注意

1. 黒色のボールペン、万年筆等を使用してください。
2. 原子記号や菌株等の学名は特に丁寧に記入してください。
  - ・原子記号：上方，下方の表記を明確に記入してください。
  - ・学 名：イタリックであれば文字に下線を引いてください。
3. 修正液の使用は認められません。
4. 論文題目が英文の場合は，（ ）書で和訳を記入してください。

## 別記様式 2

### (1) 量子物質科学専攻の修士論文要旨

|        |                                        |
|--------|----------------------------------------|
| (1 枚目) | 論文題目<br>(研究室名) 学生番号 氏名<br>指導教員名 副指導教員名 |
| 本文     | .....<br>.....<br>.....                |

#### 作成上の注意

1. A4 版用紙（縦）2 枚を片面，白黒印刷してください。余白を上端，左端とも 3cm とり，要旨が縦 24cm，横 15cm の範囲に入るよう設定してください。
2. 1 枚目に論文題目，学生番号，氏名，指導教員名，副指導教員名を順に記載したあと，本文を続けてください。日本語又は英語で記述してください。
3. 前年度の要旨集を参考にしてください。
4. 提出期限後の差し替えは受け付けません。

### (2) 分子生命機能科学専攻の修士論文要旨

|                                        |
|----------------------------------------|
| 論文題目（2 行以内）<br>氏名（所属）                  |
| 【目的】.....（12 行以内）.....<br>.....        |
| 【方法及び結果】.....<br>.....<br>.....（1 枚以内） |

#### 作成上の注意

1. A4 版用紙（縦）1 枚を片面，白黒印刷してください。ページ設定を横 36 文字×縦 40 行とし，余白を上下左右とも 2.5cm とってください。
2. 最初に論文題目を 2 行以内で記載し，3 行目又は 4 行目から氏名，所属を記載してください。
3. 本文は，【目的】（12 行以内），【方法及び結果】の順に，具体的に内容が把握できるよう簡潔に記述してください。
4. 図又は表を要旨の中に書き入れるときは，全体の 1/3 以内として，用紙の設定枠からはみ出さないようにしてください。
5. 引用文献の記載は最小限にとどめてください。
6. 前年度の要旨集を参考にしてください。
7. 提出期限後の差し替えは受け付けません。

(3) 半導体集積科学専攻の修士論文要旨

|        |              |
|--------|--------------|
| (1 枚目) | 論文題目         |
|        | 研究室名 学生番号 氏名 |
|        | 指導教員名 副指導教員名 |
| 本文     | .....        |
|        | .....        |
|        | .....        |

作成上の注意

1. A4 版用紙（縦）2 枚を片面，白黒印刷してください。余白を上端，左端とも 3cm とり，要旨が縦 24cm，横 15cm の範囲に入るよう設定してください。
2. 1 枚目に論文題目，学生番号，氏名，指導教員名，副指導教員名（2 人いる場合は 2 人の氏名）を順に記載したあと，本文を続けてください。日本語又は英語で記述してください。
3. 前年度の要旨集を参考にしてください。
4. 提出期限後の差し替えは受け付けません。

別記様式 3

(日本語の場合)

|                  |      |   |
|------------------|------|---|
| 年度               | 修士論文 |   |
| 論文題目             |      |   |
| 広島大学大学院先端物質科学研究科 |      |   |
| 専攻               |      |   |
| 氏                | 名    |   |
| 指導教員             |      |   |
| 年                | 月    | 日 |

(英語の場合)

|                                                |        |
|------------------------------------------------|--------|
| Master's                                       | Thesis |
| Title                                          |        |
| Name                                           |        |
| Department of                                  |        |
| Graduate School of Advanced Sciences of Matter |        |
| Hiroshima University                           |        |
| Supervisor                                     |        |
| Date                                           |        |

